



諫高だより

ふじ
藤 紫

長崎県立諫早高等学校

〒854-0014 諫早市東小路町1番7号

TEL 0957(22)1222 FAX 0957(22)5104

<http://www.isahaya-highschool.ed.jp>

『 惻隱の心 』

校長 石部 邦昭

惻隱の心とは

孟子は「人はみな善なる性を持ち合わせて生まれる」との、いわゆる性善説を説いた。その根拠となるのが「四端説」である。人を憐れむ「惻隱の心」、悪を恥じ憎む「羞惡の心」、譲り合う「辞讓の心」、是非善悪を見分ける「是非の心」、この四者を併せて「四端」というが、孟子は誰しもこの四つの心は生まれながらにして備えていると言っている。彼はさらに惻隱の心を次のように解説している。「今まさに井戸に落ちようとしている幼児を見つけたら、誰しもハッとして、ためらいなく幼児を助けにいくだろう。その幼児を助けたいという心が、人を憐れみ痛ましく思う心、惻隱の心である。それは誰にも『他者に対する同情心』があるからだ」と。

おそらく惻隱の心は、民族や時代を超えて誰にもある人間に普遍の心であるだろう。ただ、誰でも持っている惻隱の心を誰でも実践に移しているかと言われると難しい。

最近の政治や企業活動、スポーツや社会生活などをみると、人を憐れむどころか人の弱みにつけこんだり、勝負は決しているのに、勝者が必要以上に弱者の前でおごり高ぶったり…。

恐るべし、ヘーシンク

ラグビーで言う「ノーサイドの精神」や相撲でみられる土俵下の敗者に優しく手をさしのべる姿が失われているのである。(もっとも最近の相撲は、横綱からして手を貸すどころか、勝負は決しているのに必要以上にだめ押しをしたり睨み付いたり…)

今2016年(平成28年)の五輪招致に東京が名乗りを挙げているが、前回の東京での五輪は1964年(昭和39年)であった。その東京五輪。柔道無差別級でオランダの巨漢アントン・ヘーシンクが、熱戦の末、日本の神永昭夫を押さえ込んで優勝した。その瞬間、喜びのあまり忘我となったヘーシンク関係者が、試合場に駆け上がろうとした。それを、まだ組み手を解いていない状態のヘーシンクが厳しく制止した。印象的なシーンであった。彼は、とっさに好敵手神永へのいたわり、神聖な道場における立ち振る舞いがどうなければならないかと考えたのではないか。ヘーシンクは誰よりも武道を理解し、「惻隱の心」までも身につけていた。恐るべし、ヘーシンク。

いつまでも惻隱の心を

最近のスポーツを見ると、あからさまに勝者が敗者の前でガッツポーズをする場面をみる。プロスポーツは、ある面それを生業としショー化しているので仕方ない面があるにしても、高校スポーツはあくまで爽やかに、そして「道」としての領域を踏み外してはいけないと思っている。「礼に始まり礼に終わる」のが高校スポーツである。挨拶や礼儀、そして謙虚さ、感謝の心こそが高校生にふさわしい姿であり神髄でもある。

9月。アカデミックな雰囲気の中でも笑顔が溢れた文化祭。燃えに燃え青春が爆発した体育大会。諫高生が最も光り輝いた瞬間であった。2大行事のすべてに共通していたのは、全員で成し遂げようとする「チーム諫高」の姿であった。他者に対するいたわりの心、惻隱の心であった。

将来リーダーとして活躍が予想される本校生。事を推し進めて行くときに忘れてはならないものは、「チーム諫高」の精神である。いつまでも他人への心遣いが自然に出来る、惻隱の心を忘れない諫高生であって欲しいと切に願うばかりである。



ご観覧の皆様にあ挨拶(体育大会)



「礼に始まり礼に終わる」諫高応援団(高総体開会式)

3年生 雲仙学習合宿

3年生は雲仙で6泊7日(8/5～8/11)の学習合宿を実施しました。会場は男子が国民宿舎「青雲荘」、女子が雲仙いわき旅館で行いました。



質問風景 (青雲荘)



質問風景 (いわき旅館)



自学風景 (青雲荘)

オープンスクール開催



高校入試に関する説明と高校入試のワンポイントアドバイス



生徒による高校生活の説明

8月2日(日)、本校第1体育館に於いてオープンスクールが実施されました。市内の中学校を中心に約700名の中学生・保護者・教職員等の皆さんに参加していただきました。



模擬授業 (化学)



模擬授業 (情報)



模擬授業 (地理)

平和学習会



8月9日(日)、長崎県平和推進協会継承部の永野悦子先生を講師に平和学習会を実施しました。

長崎大学 Jelly Fish プロジェクト



マイコン作製 (工学部の講座)

8月17日(月) 未来の科学者発掘を目指した長崎大学のJellyFishプロジェクトのオープンラボ(7講座)に1年生20名、2年生39名が参加しました。

文化祭2009



歓迎門 (1年6組)

メインテーマ

「笑顔日和」



バザー会場

サブテーマ

咲き誇れ、

一人ひとりが諫高の華



ステージ発表 (2年3組)



食物バザー (2年2組・5組)



理数科ポスターセッション

9月5日(土)、「笑顔日和～咲き誇れ一人ひとりが諫高の華～」をテーマに、諫高文化祭が盛大に開催されました。近隣の中学校はもとより大村・島原・長崎地区より多くの中学生・保護者の皆様に参加いただき大いに盛り上がりました。毎年好評の食物バザーでは、カレーライス、冷やしうどん、フルーツポンチ、チョコバナナなどが飛ぶように売っていました。暑い中、参加いただいた皆様有り難うございました。



ギターマンドリン部の演奏



合唱コンクール (1年4組)



クラス展示 (1年5組)



美術部展示

各部門の成績



茶道部お茶会 (御書院にて)

クラス発表部門

優秀賞	1年2組	ゴリゴリミュージック/モザイクアート
〃	1年5組	公彦組のなかまたち
〃	2年3組	THE ETSUKO THEATER

似顔絵コンクール

優秀賞	3年8組
〃	3年6組
〃	3年7組

合唱コンクール

最優秀賞	1年4組
優秀賞	1年7組
〃	1年2組

理数科ポスターセッション

数学班	最優秀賞	多次元について
物理班	〃	2年アーム付きロボットの製作
化学班	〃	2年燃料電池について
生物班	〃	1年ヒゴタイの組織培養

体育大会

メインテーマ

「Yes, We 諫！」



感動の10段ピラミッド(2年)

サブテーマ

感謝・感激・2009



9月13日(日) 爽やかな秋晴れの中、体育大会が実施されました。今年のテーマは「Yes, We 諫! ~感謝・感激・2009~」です。全校生徒 951 名が、青・緑・橙・桃・赤・紫・水色・黄の8つのブロックに分かれて競技を繰り広げました。



3年生「仮装行列」(左から1位1組、2位2組、3位5組)



入場行進 (1位青組)



1年生「のんこの踊り」



のぼり (1位赤組)



「ギネス挑戦」(長縄飛び)



「力持ちは誰？」



「綱引き」

各部門の成績

部門	1位	2位	3位
総合の部	水色組	青組	赤組
仮装の部	緑組	橙組	紫組
のぼりの部	赤組	桃組	水色組
行進の部	青組	赤組	紫組
応援の部	桃組	青組	黄組

おもな学校行事

10月

- 10/ 1(木) 1年保護者会
- 10/ 4(日) 全国育樹祭(百花台公園)
- 10/10(土) 3年 対外模擬試験(~ 10/11)
- 10/17(土) 3年 対外模擬試験(~ 10/18)
- 10/20(火) 芸術鑑賞会
- 10/24(土) 1年・2年対外実力試験
- 3年 県一斉実力試験(~ 10/25)

11月

- 11/ 5(木) 県高校駅伝
- 11/ 7(土) 3年 対外模擬試験(~ 11/8)
- 11/10(火) 1年 清掃ボランティア活動
- 11/14(土) 3年 対外模擬試験(~ 11/15)
- 11/27(金) 1年・2年期末考査(~ 12/2)
- 11/28(土) 3年 対外模擬試験(~ 11/29)

12月

- 12/ 1(火) 2年保護者会
- 12/ 5(土) 理数科講演会
- 12/ 9(水) 2年修学旅行(~ 12/13)
- 12/19(土) 1年・2年県下一斉実力試験
- 12/20(日) 全国高校駅伝(京都)
- 12/24(木) 終業式
- 12/25(金) 冬季特別学習(~ 12/28)